土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名　一級河川　太田川水系　寺山川外　砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象　砂防　構造物基礎

ボーリング名	Bor No.5-寺条川右支7隣	調査位置	広島県広島市東区福田町	北緯	34° 26' 48.1498"
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	令和3年 3月17日～ 令和3年 3月18日	東経	132° 31' 49.3403"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 211.20m	角度	180° 上 90 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南
総削孔長	6.00m	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦D1B-58 / エンジン：ヤンマーTF120E / ポンプ：東邦BG-3C

標尺(m)	標高(m)	深度(m)	現場土質名(模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度—N値図	N値	深度(m)	100mm毎の打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験	削孔月日
1	210.20	1.00		粘土質砂		暗褐	rd2		中～粗砂を主体とする 細粒土分を20～30%含有する 径1cm以下の礫を少量混入する		0 10 20 30 40 50 60	12	1.15	4	3	5	12/300							
2				粘土混じり礫混じり砂					中～粗砂を主体とする 径7cm以下の礫を20～30%混入する 部分的に礫の混入量が多くなる				1.45 2.15	2	1	1	4/300							
3	208.00	3.20								3/18 3:10		4	2.45 3.15	50			50	50						
4	206.70	4.50		花崗岩		灰褐			CH級岩盤 L=20cm以下の短柱状～柱状コアで採取する ハンマー軽打で金属音 コア肌は比較的なめらか			50以上	3.20	50			50							3/17
5				花崗岩					CM級岩盤 L=10cm以下の岩片状～短柱状コアで採取する 亀裂面は変色している 亀裂面に沿って土砂～細礫化している															
6	205.20	6.00																						3/18
7																								
8																								
9																								
10																								
11																								